

会 議 録

会議の名称	第6回茨木市水道・下水道事業審議会
開催日時	平成30年1月9日(火) (午前・ 午後 1時00分 開会) (午前・ 午後 2時00分 閉会)
開催場所	水道部2階 外会議室
議長	仲上 健一
出席者	仲上 健一 <div style="text-align: right;">【以上、学識経験者 1名】</div> 宮内 潔 <div style="text-align: right;">【以上、事業関係者 1名】</div> 八木 香織、佐名川 玲子 <div style="text-align: right;">【以上、利用者団体から推薦された者 2名】</div> 久保田 道孝、福永 眞弓 <div style="text-align: right;">【以上、公募市民 2名】</div> <div style="text-align: right;">【6名】</div>
欠席者	岡崎 利美 <div style="text-align: right;">【以上、学識経験者 1名】</div>
事務局職員	大塚副市長、福岡水道事業管理者職務代理者水道部長 吉備水道部次長、池田水道部副理事兼営業課長、酒巻工務課長、 野口水道部副理事兼浄水課長、松本水道総務課長、 杉林水道総務課長代理兼企画係長、池田水道総務課主幹兼経理係長、 前田総務係長、黒岡工務課主幹兼計画管理係長、企画係職員(2名) <div style="text-align: right;">【13名】</div>
開催形態	公開
議題(案件)	(1) パブリックコメントの結果と対応について (2) 答申案の取りまとめについて
配布資料	(配布資料) 会議次第 資料-1 水道事業ビジョン(案) 資料-2 意見等募集の結果について 資料-3 「茨木市水道事業ビジョン」の改定について(答申)

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
(開会) 松本課長	<p>定刻となりましたので、ただいまから、第6回茨木市水道・下水道事業審議会を開催させていただきます。</p> <p>本日の進行をさせていただきます水道総務課長の松本でございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日の審議会委員の出席状況についてご報告申し上げます。</p> <p>委員総数7名のうち、出席者6名、欠席者1名でございます。</p> <p>また、この審議会は公開としており、本日は1名の方が傍聴されていることを併せて報告いたします。</p> <p>それではこれより審議をお願いいたします。</p>
仲上会長	<p>それでは、はじめさせていただきます。</p> <p>ただいま事務局より報告がありましたとおり、過半数の委員のご出席をいただいておりますので、茨木市水道・下水道事業審議会規則第6条第2項により、会議は成立しております。</p> <p>案件の審議に入る前に、事務局からご報告があるとのことですので、お願いします。</p>
杉林課長代理	<p>前回の審議会で福永委員より、吹田市水道部で行っている高齢者向けの給水相談についてお話をいただき、吹田市水道部に実施内容について確認いたしました。吹田市水道部では、全員が70歳以上の高齢者世帯に対し、給水装置に関する相談や蛇口まわりの点検、簡単な漏水調査などの「高齢者給水相談」や、事前に申し込み・登録を行っておくことで、通常、ポストに投函している「使用水量・料金等のお知らせ」を検針員が手渡し、異変がある場合は家族等に連絡をする「声かけサービス」を行っているとのこと。本市水道部では、現在、高齢者の方に限定したサービスは行っておりませんが、市民の皆様から水道に関するご相談をいただきましたら、水質に関する相談があった場合は、ご自宅にお伺いして水質検査を実施したり、漏水が発生した場合には、応急対処法のアドバイスや修繕業者のご紹介をしたり、また、時にはご自宅に伺うなど、随時対応しております。今後は、高齢者支援課とも連携を図りながら、高齢者の皆様にもより安心して水道をご利用いただけるよう、相談受付体制等について協議してまいります。</p> <p>次に、もう1点ご報告がございます。</p> <p>府内の水道事業体に用水供給を行っている大阪広域水道企業団が、供給単価の値下げを行うことが、昨年11月の企業団議会で決定されました。現在の供給単価は75円/m³(税抜)ですが、本年4月から72円/m³(税抜)</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>に値下げされます。これにより、本市では、毎年約2千6百万m³の水を受水しておりますので、約7千8百万円の費用が削減されることとなります。企業団議会において値下げの議決がなされたのは、パブリックコメント開始後のことであったため、本ビジョン（案）には反映しておりませんが、この値下げにより、本市水道事業の目指すべき将来像や取り組む方策と目標が変わるものではありませんので、現在ご審議いただいています「茨木市水道事業ビジョン」には影響を与えるものではないと考えております。以上でご報告を終わります。</p>
仲上会長	<p>ありがとうございます。事務局から2つご報告がありました。吹田市の高齢者向け給水相談につきまして、福永委員から、前回の審議会でご紹介がありました。今のようなご回答でよろしいでしょうか。</p>
福永委員	<p>はい、結構です。ありがとうございました。</p>
仲上会長	<p>福岡部長、何かご意見ありましたらお願いします。</p>
福岡部長	<p>事務局からご説明させていただきましたが、高齢者支援課と水道事業で何かできることはないかと、協議をさせていただいています。基本的に何か取り組みをやっていかなければならないというスタンスでおりますので、現在、協議させていただいている最中でございます。</p>
仲上会長	<p>ありがとうございます。ぜひ、ご検討よろしく申し上げます。 引き続きまして、重要な議題で、企業団の値下げということで、嬉しい話ですが、これにつきまして、宮内委員、何かご意見はございますか。</p>
宮内副会長	<p>この値下げにより、年間約8千万円の費用が削減されますが、受水単価は1 m³あたり3円の値下げですので、平成22年4月、企業団が値下げをされた時には10円10銭下がりましたから、それに比べるとあまり大きなものではありません。ですから、今このビジョンを修正する必要はないと思いますが、積み上がりますと、削減される費用は5年で約4億円、10年で約8億円になりますので、ビジョンを進めながら、どういう影響があるのか、企業団の値下げの効果をどう生かされたかというフォローは必要だと思います。例えば、中間見直しの時に、そのあたりを報告されるといいかと思えます。</p>
仲上会長	<p>ビジョンには直接関係ないですが、10年間で見れば約8億円という大き</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
宮内副会長	<p>なお金になりますので、中間評価の中で少し検討するということですね。</p> <p>経営状態が改善されますが、その分のお金を事業の進捗アップに使ったとか、元々ビジョンにはなかったけれども、新たな施策に使いましたとか、そんな場合もありますでしょうし、そういったフォローアップをしていただければと思います。</p>
仲上会長	他に、ご意見ございますか。
福岡部長	今、副会長にご意見いただきましたように、企業団の値下げの効果につきましては、何らかの形で検証させていただきたいと考えております。
仲上会長	それでは、案件1パブリックコメントの結果と対応について、事務局より説明を受けたいと思います。
杉林課長代理	<p>それでは、案件1パブリックコメントの結果と対応について、説明申し上げます。パブリックコメント結果と対応について、ご説明いたします。</p> <p>資料2「意見等募集の結果について」をご覧ください。</p> <p>11月1日から30日までパブリックコメントを実施し、3名の方から合計25件のご意見をいただき、そのうち、本ビジョンに直接関連しない意見はNo.23～25の3件で、こちらにつきましては個別に回答しております。</p> <p>それでは、パブリックコメントでいただきましたご意見と、本市の回答(案)についてご説明いたします。</p> <p>1点目としまして、第1章の2ページについて「「今後は、本ビジョンの実現に向けて具体的な実施計画を策定する」とありますが、茨木市の水道の将来像を実現するためには、当該計画書と実施計画書は一对のものであると考えます。そのため、同時に策定しなければなりません。実務を進める中で実施計画書の策定は遅れたとしても、当該計画書には、「今後」という表現は削除した方がいいと考えます。」とのご意見をいただき、「本ビジョンの具体的な実施計画として、予定通り平成31年4月に経営戦略を策定しますので、「本ビジョンの実現に向けての具体的な実施計画である「経営戦略」(平成31年4月策定予定)を策定する」に修正いたします。」と回答いたします。</p> <p>2点目としまして、第3章の9ページについて「水道に特化した計画に9ページのような記載内容の茨木市の概要は必要ないと考えます」とのご</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>意見をいただき、「本ビジョンは、本市にお住まいではない方にも広く知っていただきたいと考えております。また、本市の地形的特徴に起因する課題の存在をご理解いただくためには、本市の基本情報として、地勢や市内の開発状況などの記載が必要と考えておりますので、原案どおりといたします。」と回答いたします。</p> <p>3点目としまして、27 ページについて「地震計画でないため、27 ページのような記載内容の災害の動向は必要ないと考えます。28 ページの説明で十分と考えます。」とのご意見をいただき、「本市の危機管理の現状と課題、それに対する具体的施策と実施目標を掲げるにあたり、どういった災害を想定しているかを知っていただくため、記載が必要と考えておりますので、原案どおりといたします。」と回答いたします。</p> <p>4点目としまして、「45 ページでは、今後経営が悪化する可能性がある」とあり、57 ページでは法定耐用年数で更新する場合は年平均 36 億円の費用が必要とあります。もちろん長寿命化対策を講じていかれると思いますが、具体的施策を進めるうえで財源根拠が記載されていませんので、具体的施策の目標到達が可能なのか疑問があります。財源の裏付けを明記すべきと考えます。」とのご意見をいただき、「本ビジョンの具体的な実施計画である「経営戦略」(平成 31 年 4 月策定予定)において、財政収支計画について示し、その中で財源の裏付けについても記載しますので、原案どおりといたします。」と回答いたします。</p> <p>5点目としまして、「49 ページでは「専門的な知識や経験を有する職員の確保や育成が必要」、「熟練職員の退職」、59 ページ、72 ページでは「ベテラン職員の退職」とあり、表現方法の統一など工夫が必要と考えます。」とのご意見をいただき、「49 ページ「熟練職員」と 59 ページ、72 ページの「ベテラン職員」は同じ意味で記載しておりますので、「熟練職員」に統一いたします。」と回答いたします。</p> <p>6点目としまして、「第 3 章の現状の中で、課題は必要と考えますが、将来像の計画書にこれまでの取り組みは必要ないと考えます。」とのご意見をいただき、「現状とこれまでの取り組みを踏まえたうえで、今後取り組むべき課題を整理する必要があると考えておりますので、原案どおりといたします。」と回答いたします。</p> <p>7点目としまして、第 4 章の 59 ページにつきまして、「20 代、30 代の若</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
仲上会長	<p>手職員が極めて少ない。この課題を抱えたままで、茨木市水道事業を次世代に継承できるのか大変危惧される。考え方を丁寧に説明されたい。」とのご意見をいただき、「72 ページ施策3-1にありますように、熟練職員の持つ技術や知識等を映像化や文書化するなどして、次世代に確実に継承していきます。また、偏った年齢構成とならないよう人員配置の見直しや民間的経営手法の活用検討を行うなど、より一層の組織体制の強化に努めていきたいと考えております。」と回答いたします。</p> <p>8点目としまして、「62 ページの課題の抽出に対して 65 ページの施策となるので、対比できるようにすることが市民にとっては分かりやすい。そのため両方とも安全、強靱、持続の順番を揃える必要があると考えます。計画案では課題と施策が反対に並べてあり、非常にわかりにくい。」とのご意見をいただき、「62 ページの課題の整理につきまして、65 ページに合わせて「持続」「強靱」「安全」の順に記載いたします。」と回答いたします。</p> <p>9点目としまして、第5章の63ページにつきまして、「50年先においてもお客さまに安全で安心できると信頼され続ける水道へは分かりにくいのですが、この表現で問題ないですか。問題ないのであれば了解ですが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客さまに安全で安心していただき信頼され続ける水道へ ・信頼され続け安全で安心していただく水道へ ・信頼され続け、満足いただける水道へ <p>など市民の誤解が無いよう表現の工夫をした方が賢明かと考えます。」とのご意見をいただき、「ご指摘の表現につきましては、審議会の中でも十分議論させていただき、ご理解いただける表現であると考えておりますので、原案どおりといたします。」と回答いたします。</p> <p>10点目としまして、63 ページにつきまして、「「本ビジョンにおいて目指す将来像」とありますが、64、65 ページのはじまりでは「目指す」の表現が抜けているため、目指すを入れて表現方法の統一が必要と考えます。」とのご意見をいただき、「64、65 ページの「本ビジョンの将来像」を「本ビジョンにおいて目指す将来像」に修正いたします。」と回答いたします。</p> <p>ここで、一旦説明を終わらせていただきます。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>今、10 件の意見をいただきまして、非常に真摯な質問で、それに対して市の考え方で、原案どおりとすべきところは原案どおりと明確に書かれて</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>います。これを公表いたしますので、こういう表現は良くないのではないかと意見がございましたら、お願いします。</p> <p>重要なものでございますので、一つ一つ確認をしていきたいと思えます。</p> <p>1番はいかがでしょうか。では、2番はいかがでしょうか。ここは原案どおりとなっております。よろしいでしょうか。次、3番。ここも原案どおりとなっております。次、4番。これも原案どおりですね。5番につきましては、用語の問題で、熟練職員とベテラン職員と記載していたところを、熟練職員に統一するということです。よろしいでしょうか。では、6番。これも原案どおりです。続きまして、7番。これは、考え方を示すというところで、ビジョンを修正するというところではないですね。</p>
吉備次長	<p>そうですね。考え方を丁寧に説明されたいというご意見と受け止めさせていただいて、それに対する回答をさせていただいております。</p>
仲上会長	<p>では、8番。次、9番。次、10番につきましては、ご意見を承って、「本ビジョンにおいて目指す」と修正するということです。ここまで、1番から10番までよろしいでしょうか。</p>
八木委員	<p>10番ですが、「目指す」を入れるか入れないかというところで、63ページの図表の5-1のタイトル「茨木市水道事業ビジョンの将来像」には入れなくていいのでしょうか。</p>
仲上会長	<p>図表5-1のタイトルはこのままでいいんじゃないでしょうか。</p>
八木委員	<p>このままの方がすっきりしていて、わかりやすいという気はします。</p>
仲上会長	<p>図表5-1のタイトルは、審議会での一つの結論ですので。パブリックコメントでいただいたご意見は、反対しているのではなく、統一した方がよいというご意見だと思います。図表5-1のタイトルは非常に重要な意味があります。原案のままの方が、すっきりしていると思います。問題ないような気がしますけどね。修正する必要はないと思います。</p>
八木委員	<p>そうですね。</p>
福岡部長	<p>それでは、原案どおりということで。</p>
宮内副会長	<p>4番ですが、ビジョンの内容がお金の裏付けがあつての話かということ</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
仲上会長	<p>につきましては、ビジョンの中では70ページの経営基盤強化というところで、財源の確保について書かれていますので、全く裏付けがないままでこのビジョンを作っているというわけではありません。今の料金水準を確保しながら色々な取り組みをしていきたいと思います、70ページに書いているのはそういう意味だと思いますので、それを詳細にするのが経営戦略だということで、ある程度の見通しがあってこのビジョンを作っているということによろしいですか。</p> <p>ここはもう少し詳しく書いた方がいいですか。要するに、財源のことも考えて作っているということで、70ページにもこう書いてあるとまでは言わないですけども、経営基盤の強化という面も審議したということですので。</p>
宮内副会長	<p>書きにくいという部分はありますね。70ページの施策2-1のところ①から③まで検討しますと書いていますが、例えば起債の話ですとか、そのへんの話は経営戦略にならないと詳細には検討できません。ですから、70ページのこういったところで財源を確保できる見通しは持っていて、この後の経営戦略の審議で、ビジョンの内容が大きく変わることはないということだと思いますが、あえて、それを書くかですけどね。</p>
福岡部長	<p>読んでいただいた方が、客観的なデータを示しながら書いている部分がありますので、それと同列に見られていると、おっしゃるような意見も出てくるのかなと。ただ、こちらといたしましては、具体的には経営戦略の中でお示ししていくということが全ての説明になってきますので、このままの市の考え方でいかせていただきたいと思います。</p>
宮内副会長	<p>あえて書かならば、会長がおっしゃったように、70ページに財源についての記載がありますので、これをもって当面の見通しは持っておりますぐらいの話を書いてもいいかと思います。</p>
福岡部長	<p>将来コストがかかる分も含めて、全体的なことは経営戦略の中で具体的に収支を示させていただくということで、そういう表現をさせていただく方がいいかもしれませんね。</p>
宮内副会長	<p>そうですね。財源の確保は70ページに書かれているような内容で考えておりますけれども、詳細は経営戦略の中で検討いたします、というぐらいでいいと思います。</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
福岡部長	この「原案どおりといたします」という文言は、どうでしょうか。その手前の「考えております」のところで止める方が、柔らかい感じになるのかなと。
仲上会長	「原案どおりとします」と言い切った方がいいと思います。
宮内副会長	そこまで書かないと、修正するかどうかわからないですからね。
仲上会長	では、4番と10番はご意見でしたが、事務局で整理していただくということで。では、11番からお願いします。
杉林課長代理	<p>それでは、続きまして11点目としまして、第6章の66ページにつきまして、「クレジット決済ができる予定はありますか。」とのご質問をいただき、「66 ページ施策1-1にありますように、料金収納サービスとして、お客さまの利便性の向上を図るため、クレジットカード払いについて、今後検討いたします。」と回答いたします。</p> <p>12点目としまして、68ページにつきまして、「施策1-2①広報活動の充実について、「水道新聞」の記事(案)を示してもらいたい。」とのご意見をいただき、「予算や決算、危機管理、イベント、その他お客さまにとって重要度や関心度の高いと思われる内容について、わかりやすくお伝えしたいと考えております。」と回答いたします。</p> <p>13点目としまして、71ページにつきまして、「施策2-2「水道事業における公民連携」について、推進策を研究されたい。」とのご意見をいただき、「より一層の経営の効率化や経営基盤の強化を図るため、十日市浄水場の運転管理業務や、窓口業務の包括委託等について、今後研究・検討していきます。」と回答いたします。</p> <p>14点目としまして、75ページにつきまして、「75ページ現状100%、目標100%とあります。現状が90%で目標が100%であれば環境負荷を低減できるは理解できますが、現状と目標値は100%でこの表現が適切なのか疑問があり、工夫が必要かと考えます。例) 環境負荷の低減に寄与する、環境負荷の増大の抑制ができる」とのご意見をいただき、「今後、更新需要の増大により工事量が増加する状況においても、建設廃棄物のリサイクルを継続することで、環境負荷を低減できるという効果が見込まれますので、施策4-3の効果を、「建設廃棄物のリサイクルを継続することで、今後、更新需要の増大により工事量が増加する状況においても、環境負荷を低減できます。」と</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>修正いたします。」と回答いたします。</p> <p>15 点目としまして、「第 6 章の各項目の、現状と目標値がありますが、現状が 2015、2016 とあり、策定期間は 2018 となり現状のバラつきが見られます。アンケート時期が 2016 のようですが、現状という表現を削除するなど何か工夫が必要と考えます。」とのご意見をいただき、「ご指摘のとおりアンケート時期は 2016 年度となっております、策定期間とのバラつきもありますので、「現状」という表現を削除し、西暦のみ記載いたします。」と回答いたします。</p> <p>16 点目としまして、第 7 章の 91 ページにつきまして、「c h e c k を徹底的に実施し、市民に分かりやすく説明してもらいたい。」とのご意見をいただき、「第 6 章で定めた目標に対し、毎年度実績値を公表します。また、計画年度の 5 年目には中間見直しとして現状分析を行い、必要に応じて目標の見直しを行うなど、計画策定後のフォローアップについて、お客さまにとってわかりやすい形での公表を実施いたします。」と回答いたします。</p> <p>17 点目としまして、「91 ページは多くの市民に見ていただくものなので、フォローアップより計画の進行管理など日本語の方がわかりやすいと考えます。」とのご意見をいただき、「ご指摘をふまえ、第 7 章のタイトルを「フォローアップ (進捗管理)」と修正いたします。」と回答いたします。</p> <p>18 点目、19 点目としまして、91 ページの PDCA サイクルの検証方法について、もう少し詳しく記載するべきであるのご意見をいただき、「詳細な検証方法について、「具体的な取り組みとしましては、毎年度、実績値を市ホームページで公開し、中間見直し実施年度には平成 30 年度～平成 33 年度の実績値から、現状分析・将来予測を行い、必要に応じて目標の見直しを行います。目標の見直しについて、本市水道事業に大きな影響を及ぼすと考えられるものについては、外部の有識者や市民委員を構成員とした審議会に諮るなど、適切に検証・改善していきます。」と記載いたします。」と回答いたします。</p> <p>最後に、本ビジョン全体についてのご意見を 3 点いただいております。</p> <p>20 点目としまして、「茨木市水道事業ビジョン」を広報いばらきトピックスとして掲載されたい。」とのご意見をいただき、「本ビジョンを含めた水道事業の PR について、広報いばらきへの掲載を検討いたします。」と回答いたします。</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>21点目としまして、「ダイジェスト（保存版）を、全戸配布されたい。」とのご意見をいただき、「お客さまへの周知方法としては、広報いばらきや市ホームページへの掲載、各施設（図書館や情報ルーム）への設置を考えております。」と回答いたします。</p> <p>22点目としまして、「将来像を示す計画であるので、第3章の現状よりも、将来に関する事項を長くした方が全体構成としては見栄えよくなると考えます。」とのご意見をいただき、「目指すべき将来像を明確に描くためには、現状をしっかりと分析し、評価していく必要がありますので、第3章の記載内容が他章と比較して増えております。また、将来に関する事項につきましては、本ビジョンの具体的な実施計画である「経営戦略」（平成31年4月策定予定）にて、より具体的に記載しますので、原案どおりといたします。」と回答いたします。</p> <p>以上で、パブリックコメントでいただきましたご意見と、市の回答（案）の説明を終わります。</p> <p>本日ご用意しました資料1 水道事業ビジョン（案）につきましては、ご説明しましたパブリックコメントへの対応を反映したものになっております。</p> <p>また、前回の審議会での指摘事項及び、一部、事務局で見直しをさせていただきます点がございますので、ご説明申し上げます。</p> <p>まず、第3章の25ページをご覧ください。</p> <p>ページの一番下の【法定耐用年数】についての注記ですが、「本市では、水道管の種類や老朽度、重要度等を評価したうえで、優先順位の高いものから順次更新することにより、耐震性を向上させながら漏水も抑えていく」と追加いたしました。</p> <p>次に、48ページをご覧ください。</p> <p>図表3-32につきまして、職員1人当たりの給水収益の算出式「給水収益÷損益勘定所属職員数」を記載いたしました。</p> <p>次に、第7章の91ページをご覧ください。</p> <p>4行目につきまして、「数値目標と実績を比較することによって」という文言を追加いたしました。</p> <p>また、最後に資料編として、「茨木市水道事業ビジョン改定までの経過」と「茨木市水道・下水道事業審議会委員名簿」を掲載させていただきます。</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
仲上会長	<p>た。</p> <p>これで、案件1 パブリックコメント結果と対応についての説明を終わります。</p> <p>ありがとうございます。ただいま、事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問はありませんか。先ほどと同じやり方で、一つずつ確実にして公表できるような形にしたいと思います。</p> <p>まず11番につきまして、何かございますか。次、12番。では、13番。よろしいですか。では14番。</p>
久保田委員	<p>「環境負荷を低減できます」とありますが、「環境負荷の低減が維持できます」の方がよろしいかと思えます。</p>
仲上会長	<p>今のご意見はいかがでしょうか。</p>
福岡部長	<p>修正させていただきます。</p>
仲上会長	<p>では、15番。次、16番。17番。よろしいですか。では、18、19番。20番。21番のダイジェスト（保存版）というのは、作成する予定ですか。</p>
福岡部長	<p>庁内の他の部署で、どういうふうに取り決めしているかというところについて照会をかけたのですが、基本的に全戸配布するような内容といえますのは、例えばごみの収集ですとか、実生活に密着しているようなものは保存版として全戸配布すべきだということでした。それ以外のものにつきましては、解説書みたいな形になってまいりますので、そこまでは、することもないのかなというところで、こういう回答をさせていただいています。</p>
仲上会長	<p>ご意見いかがでしょうか。</p>
吉備次長	<p>全戸配布しております広報いばらきへの記事の掲載につきまして、担当課と調整させていただいております。広報いばらきの紙面で、ご報告させていただきたいと考えております。</p>
仲上会長	<p>広報いばらきで、少し詳しく紹介するということですね。</p>
福岡部長	<p>そうですね。特集を組んでもらいたいと考えております。</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
仲上会長	<p>広報の記事に載せるではなくて、独立した形で保存できるようなものはどうですか。保存版を広報いばらきに掲載するようなことも努力するという言い方がいいかと思います。非常に関心を持たれている方に対して、例えば広報いばらきにおいて、保存版となるような形のものを作って対応したいとか。</p>
松本課長	<p>パブリックコメントの時もホームページに掲載させていただきましたが、概要版を作成させていただいています。これを広報に載せるとなると、凝縮しないといけませんので、そのあたりは考えたいと思います。</p>
福岡部長	<p>できるだけ検討しますというような内容で回答させていただきます。</p>
仲上会長	<p>22番はいかがでしょうか。よろしいでしょうか。あと、23～25番については、ここでは回答する必要がないということによろしいですか。</p>
杉林課長代理	<p>参考までに、23～25番の個別に回答した内容を申し上げます。</p> <p>23番につきましては、「近隣の島本町にある離宮の水のような美味しい湧き水を飲めるような話はありませんか」というご質問をいただきまして、「島本町にある離宮の水のように、環境省が選定している「名水百選」に選定されている湧き水は、茨木市内にはございません。市内に湧き水は何か所かございますが、水質検査をしておらず、飲料水としては推奨しておりません。」という回答をさせていただいております。</p> <p>24番につきましては、「大阪府では、少ないと思いますが、複数団体集まったの企業団の話はありませんか」というご質問をいただきまして、「水道事業ビジョン（案）の2ページにありますように、大阪府には、大阪広域水道企業団という組織がございます。大阪広域水道企業団は、府内42市町村で構成され、平成23年4月から、旧大阪府水道部より引き継いだ水道用水供給事業を行っております。企業団では、市町村水道事業との連携拡大や統合を進めるなど広域化を推進しており、平成29年4月1日から3団体（四条畷市、太子町、千早赤阪村）と事業統合を行っております。また、平成31年4月からの、7団体（泉南市、阪南市、豊能町、能勢町、忠岡町、田尻町、岬町）との事業統合を目指して、検討・協議を行っております。事業統合や広域化についての詳細は、大阪広域水道企業団のホームページをご覧ください。」と回答させていただいております。</p> <p>25番につきましては、「このご時世、コストが大きく膨れ上がると言われているシステム面についてのビジョンを知りたいです。」というご質問をいただきまして、「水道部では、主に以下のような4つのシステムがありま</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>す。1 つ目は、水情報管理システムです。これは、計画的に管路や施設の更新をしていくために市内全ての管路情報を管理しているものです。2 つ目は水運用管理システムです。これは、十日市浄水場の中央監視システムで市内の水道水の供給量を管理しているものです。3 つ目は料金管理システムです。これは、水道水の料金調定収納を管理しているものです。4 つ目は会計システムです。これは、公営企業会計における伝票処理や予算編成情報を管理しているものです。それぞれのシステムの保守や更新には多額のコストが発生いたしますが、できる限りコストを抑制できるように、計画的なシステムの調達・更新に取り組んでおります。システム調達時には、標準システムを採用し、できるだけカスタマイズをしない方針を取り入れております。」と回答させていただいております。</p>
仲上会長	<p>環境省の名水百選とありますが、大阪府の名水百選というのは、ないですか。その中で茨木市には名水はありませんか。</p>
福岡部長	<p>まず水質検査の問題をクリアしなければいけません。小さい湧き水は何か所かありますが、それを飲料水まで規模を大きくするところまでは、水道部では考えておりません。</p>
宮内副会長	<p>島本町の離宮の水というのは、どういう使い方をされていますか。水道の一部ですか。</p>
仲上会長	<p>水道ではなく、水無瀬神宮の湧き水を、ペットボトルか何かで持ち帰っていますね。</p>
宮内副会長	<p>規模が小さいと保健所の管轄になります。ですから、水道にはならないですね。</p>
仲上会長	<p>この質問の趣旨は、茨木を愛しているのだから、茨木にもおいしい湧き水がたくさんあるだろうから、紹介してほしいということではないでしょうか。</p>
福岡部長	<p>わかりやすく例えると、飲用の井戸と同じ所管です。宮内副会長がおっしゃられたように、保健所の所管になります。</p>
宮内副会長	<p>自家用で、そこの管理に任されているということですね。</p>
仲上会長	<p>以前に、京都の白川の水というのが発売されていましたが、大腸菌があ</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
福岡部長	<p>るというので発売禁止になりました。茨木には、湧き水はないということですか。</p> <p>塩素消毒をしないといけないという、水道事業者としての取り扱いがありますので、確かに湧き水はおいしいと採水されにいられている方もたくさんいらっしゃいます。茨木の山にもありますし、隣の高槻にもありますが、大腸菌の話が出ますと、皆さん来られなくなるというような状況ですので、どうしても大腸菌というのをクリアしないといけないのかなと。</p>
宮内副会長	<p>今でも自家用で井戸を持っておられるところはありますか。</p>
福岡部長	<p>あります。</p>
宮内副会長	<p>ちなみに日本全国でも、四国の石鎚山の麓では、皆さんが水量豊富で水質の良い自家用の井戸を利用しますので、水道の普及率が50%と、そういうところもありますので、保健所のチェックは受けながら、自分の責任でされている地域もあります。</p>
仲上会長	<p>この質問は行政上の問題ではなくて、離宮の水のような湧き水が茨木にもあれば教えてほしいということだと思います。</p>
大塚副市長	<p>北大阪は水が非常にいいところで、酒造りの流れの中にあります。10年ぐらい前から行ってありますが、太閤秀吉がこの水を使ってお茶会を開いたという謂れがあって、毎年秋に茨木神社に黒井という井戸がありまして、黒井の清水の大茶会というイベントを開かせていただいているくらい、水のいいところではあります。</p>
仲上会長	<p>それでは、パブリックコメントでは25件の真摯な意見が出ましたので、これに対して、委員の皆さんの意見をふまえて、事務局で修正をしていただいて、諮問に対する審議会での審議は終了したいと思います。</p> <p>次に、案件2の答申案の取りまとめについてですが、私と副会長で調整の上、答申書を作成しましたので、事務局から、読み上げをお願いしたいと思います。</p>
杉林課長代理	<p>それでは、資料3の答申書を読み上げます。</p> <p>当審議会では、諮問から本日を含め計7回の会議を開催し、専門的な見地や市民としての視点のもと、パブリックコメント制度における幅広い市</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>民等の意見も踏まえ、慎重に審議を重ねてまいりました。</p> <p>将来の茨木市水道事業においては、人口減少等により給水量及び料金収入が減少していく中で、更新が必要な施設量の増大に加えて、大規模災害を踏まえた水道の危機管理の観点を含めた施設及び体制の整備が求められています。</p> <p>別添の「茨木市水道事業ビジョン（案）」は、これらの課題を解決するため、基本理念を「安全と信頼を未来につなぐ水道の実現」とし、将来にわたり安全で安心できる水道を持続していくために、「持続」「強靱」「安全」の3つの観点から、様々な課題に対する施策が体系的にまとめられており、妥当なものと認められます。</p> <p>茨木市水道事業ビジョンに掲げる施策を推進していくにあたり、水道事業を取り巻く情勢の変化に柔軟に対応するとともに、市民、お客さまのご理解とご協力を得ながら、積極的に計画内容の実現を図られるよう要望いたします。以上です。</p>
仲上会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>この文案につきまして、ご意見はございますか。</p> <p>久保田委員いかがでしょうか。</p>
久保田委員	<p>妥当だと思います。</p>
仲上会長	<p>八木委員いかがでしょうか。</p>
八木委員	<p>いいと思います。</p>
仲上会長	<p>佐名川委員はいかがですか。よろしいですか。</p>
佐名川委員	<p>はい、結構です。</p>
仲上会長	<p>福永委員、いかかですか。</p>
福永委員	<p>これで結構です。今まで、蛇口をひねれば水が出て当たり前だと思っていて、水とか水道に関心がありませんでしたが、この審議会に参加させていただいて蛇口の向こう側について勉強させていただいたことを感謝します。</p>
仲上会長	<p>そうでしたら、これで了承していただいたということで、次回の審議</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
松本課長	<p>会で、市長に答申を行います。これで、本日の審議会の案件は終了しました。</p> <p>それでは、次回の審議会の日程を決めさせていただきたいと思います。今後の予定について、事務局より説明を受けたいと思います。</p> <p>本日いただきましたご意見を基に、パブリックコメントに対する市の回答を、市ホームページ等にて公表いたします。</p> <p>2月7日（水）午後1時から、この場所、福祉文化会館2階水道部会議室で審議会を開催し、市長への答申を予定しております。昨年2月24日に第1回の審議会を開催し、次回の第7回で最後となります。1年間という長い間ご審議いただきまして、ありがとうございました。次回が最後の審議会となりますので、委員の皆様から一言ずつご意見をいただけたらと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
仲上会長	<p>それでは、事務局より説明がありましたが、2月7日（水）午後1時より、次回の審議会を開催いたしますので、ご参集のほどよろしくお願い申し上げます。</p> <p>開催通知につきましては、事務局からご送付申し上げますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>また、会議録につきましては、内容を要約したものを事務局で作成します。内容については、会長・副会長にお任せいただくということでよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>いたします。</p>
仲上会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>なお、本会議の会議録は、茨木市ホームページにて公表いたします。</p> <p>これで予定の案件は終了しましたが、他に何かございませんでしょうか。特にないようでございますので、以上を持ちまして本日の審議会を終了いたします。</p> <p>長時間、お疲れさまでした。</p>